

## 令和2年度 事業報告について

能美市シルバー人材センターは、地域に貢献する組織として、地域の家庭や企業、公共団体などから発注を受け、中長期計画に基づく活動を進めています。

しかし、人材不足に伴う定年延長などにより、入会年齢が高くなる傾向があるなか、会員の確保・拡充が課題となっています。

人生100年時代に向けて会員の増加が全国的に求められ、能美市シルバー人材センターでも啓発活動やイベントの開催、会員による入会者の紹介を促すなどに加えて、ハローワーク小松と連携し職業相談に訪れた適齢の方を対象に入会説明をその場で行い、会員確保につなげていく取り組みを新たに行うなど、シルバー人材センターを多くの方々に知って戴くよう進めてきたところであり、会員同士の情報発信のため「シルバーだより」を昨年度も2回発行し、全会員に配布いたしました。

本年度の受託事業実績は受託件数で2,178件となりました。就業延人数は34,415人で5.0%減、就業率は78.5%で前年比2.1%減少しました。

契約金額は1億2,755万円余りで、内訳は公共関係で約3,800万円、民間事業所で約5,077万円、一般家庭で約3,712万円、独自事業で約164万円となり、対前年度約835万円の減額となりました。

一般労働者派遣事業においては、契約件数177件で、就業延人数は13,598人、契約額は5,383万円余りとなりました。内訳では公共関係で約3,050万円、民間事業所で約2,333万円となりました。今後も適正な就業を念頭に引続き努めていく必要があると考えています。

会員の働きやすい環境と安全性を高めるために職群班との連絡調整にも配慮しながら円滑な運営に努めました。

会員数については、前年度末423名に対し、令和2度末は432名と9名（女9名増加）増加しました。会員全体の平均年齢は73.9歳と前年度に比べ若干上がっています。男女別では男性が74.3歳、女性が73.4歳で、会員の最高年齢は89歳です。粗入会率は市の60歳以上の人口15,508人に対し2.78%となっています。

以下、事業実施状況の概要を報告いたします。

## 1. 会員の加入状況

単位：人

区 分	男	女	計	摘 要
平成2年3月31日	260	163	423	
中途入会者数	34	27	61	
中途退会者数	34	18	52	
差引き増減	0	9	9	
令和3年3月31日	260	172	432	対前年9人増

(地区別会員数)

単位：人

区 分	男	女	計	摘 要
根上地区	107	90	197	
寺井地区	83	50	133	
辰口地区	70	32	102	
計	260	172	432	

## 2. 受託事業の実績

単位：円

区 分	令和2年度	令和元年度	差 引	前年度比
受注件数 (件)	2,178	2,486	△308	△12.4%
就業延人数 (人)	34,415	36,211	△1,796	△5.0%
契約金額 (円)	127,549,612	135,908,261	△8,358,649	△6.2%
就 業 率 (%)	78.5	80.6	△2.1	△2.6%

(契約金額の内訳)

単位：千円

区 分	令和2年度	令和元年度	差 引	前年度比
公 共	38,006	37,820	186	0.5%
民間事業所	50,778	58,093	△7,315	△12.6%
一般家庭	37,124	38,559	△1,435	△3.7%
独自事業	1,641	1,436	205	△14.3%
合 計	127,549	135,908	△8,359	△6.2%

### 3. 一般労働者派遣事業の実績

単位：円

区 分	令和2年度	令和元年度	差 引	前年度比
契約件数（件）	177	287	△110	△38.3%
就業延人数（人）	13,598	13,399	199	1.5%
契約金額（円）	53,835,433	56,199,732	△2,364,299	△4.2%

（契約金額の内訳）

単位：千円

区 分	令和2年度	令和元年度	差 引	前年度比
公 共	30,503	32,958	△2,455	△7.4%
民間事業所	23,332	23,241	91	0.4%
合 計	53,835	56,199	△2,364	△4.2%

### 4. 安全・適正就業の徹底

（1）会員の安全・適正就業の向上を図るため、屋外技能作業班の会員を対象に安全講習会を開催しました。

（2）マイクロバス安全運転研修会の実施

マイクロバスを運転する場合、加齢によって生ずる体力の衰えが反射神経や動体視力等に影響します。不注意、油断等に起因する事故を防止するために、七尾自動車学校の教官を講師に迎え、人的輸送業務に携わる会員10名が安全運転研修を受講しました。

（3）事故発生件数

事故件数は12件でした。

重篤な状況にならなかったものの、少しの気の緩みで重大な結果になりうる事故もあり、無理せず、安全を確認して作業に携わることに心掛けていくことが重要であります。事故件数の上位を占める刈払機による飛び石事故には、十分注意しながら事前の安全確保をしながら作業にかかるよう注意喚起をしました。

事故発生件数

傷害保険事故	4件
賠償責任保険事故	7件
その他事故	1件

## 5. 普及啓発活動の推進

シルバー人材センターの啓発宣伝とボランティア活動を兼ねて下記の活動を実施しました。

- (1) 能美ふるさとミュージアムで開催されたイベントに参加し、丸いもや野菜の販売をしました。
- (2) 市の広報誌による会員募集などで市民に周知しました。
- (3) 12月25日、各地区会員が門松づくりを行い、市役所本庁舎、能美警察署、能美ふるさとミュージアム、根上総合文化会館、寺井地区公民館、辰口福社会館、里山の湯、センター事務所の8カ所に門松を設置しました。新聞記事にも取り上げられ、センター事業の啓発とPRに効果がありました。
- (4) 能美市の地域振興作物のひとつである「国造ゆず」は、主な生産団体である国造ゆず生産組合が後継者の人材不足等が課題で安定的な生産につながっていないことから、シルバー会員有志による同好会が市農林課と連携しながら生産組合の下支えを図っているところです。
- (5) 毎月第2・第4金曜日に、ハローワーク小松において開催している出張相談は11月から再開され、相談件数は36件となりました。

## 6. 独自事業「加賀丸いも」栽培の実施

加賀丸いも栽培は、40アールの作付け分の収穫を終えました。

丸いも出荷量はJA根上へ2,268 kg、個人・団体の顧客には1,449 kgを販売し、ほぼ全収量を完売することが出来ました。売上額は2,033,700円となりました。